

2024年3月

南アルプス市初の「看多機」開設決定！

第8期介護保険事業計画で南アルプス市より選定を受け、市内初の看護小規模多機能型居宅介護が2024年3月にオープン予定です。
看護小規模多機能は、病気や障害が重くなっても医療との密な連携で365日24時間在宅生活を支えられるサービスです。

今秋建設開始予定

市から選定を受けました！



完成外観予想図



MAP

建設予定地は、**巨摩共立病院**の南側です。

「看多機とは？」その1



看護小規模多機能型居宅介護(略称：看多機)についてはシリーズで説明します。

通い・泊り・訪問介護・訪問看護・ケアマネージャーの居宅介護支援のサービスを一つの事業所で提供することができます。

事業所に通って介護を受けたり、必要に応じて泊まることもでき、ご自宅にいる時には介護ヘルパーや看護師が訪問することができます。利用する方の生活や身体の状態に合わせてサービスを自由に組み合わせることができ、24時間365日の在宅生活を支えることができます。

建設成功のため ご寄付のお願い

6月より寄付活動スタートします♪

まいほーむももその建設に必要なご寄付の目標1,000万円以上です！

個人でご協力できる方 1口1,000円

団体でご協力できる方 1口10,000円

施設建設成功のため、皆様ご協力よろしくお願いいたします！！

ご寄付の窓口は「やまなし勤労者福祉会の各介護センター」までお願いいたします。



【建設キーパーソンその1】
建設準備室 専任 外所(と)ころ義久

本コーナーでは、建設に関わる人の思いや意気込みを写真とともに紹介します。

珍しい苗字ですが、生粋の山梨県民(笛吹市出身)です！
南アルプス市の看多機建設に関わる事が出来、やる気と不安と楽しさと様々な気持ちが入り混じっています。
地域の皆さまの期待に応えられるように頑張ります。

